

令和2年8月9日

旭川地区バスケットボール協会 U-12 部会 関係各位

## 「大会参加の注意事項」

U-12 部会会長 及川 勝也

U-12 部会理事長 笠原 武彦

日頃より、当部会の事業に対してご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

また、活動自粛から段階的な活動再開に向けて、各チームにご協力いただき心より感謝申し上げます。さて、当部会では、「夏季リーグ」を開催するにあたり、道協会から示された活動ガイドラインに基づいて、「大会参加の注意事項」を作成いたしました。

つきましては、感染拡大について予断を許さない状況ではありますが、各チーム指導者及び育成会の皆様のご理解とご協力をいただくことで、安全にスムーズな大会運営を進めていきたいと考えていますので、よろしく願いいたします。

### ◆感染予防の基本的な考え方◆

6月17日に当部会から発出している「練習再開に向けた活動ガイドライン」に示したとおり、基本的には自チームで練習する場合と同様に考えて、検温・体調把握、手洗い・手指消毒、マスク着用、三密を避けるための換気、距離感など、これまでどおりの感染予防対策をしっかりと行ってください。

ただし、大会となれば、他チームの団員や保護者が入館することになるため、必然的に感染リスクが高まります。指導者ならびに育成会はそのことを十分に踏まえ、以下の内容を確認したうえで必要な手立てを講じるとともに、チーム内での周知徹底を図って安全に参加していただきたいと思えます。

また、会場として体育館を使わせていただく学校では、日常の教育活動を守るために様々な配慮や取組を行って感染予防に努めています。そうした中で、本協会の活動に対してご理解・ご協力をいただけることは、大変有り難いことです。これまでの大会以上に、チームとして組織として、きちんとした対応をとらなければなりません。

※体育館の開放事業は教育委員会の管轄で行っているものですが、学校施設の管理責任者はあくまでも学校長です。少年団として体育館を借りているからといって、自チーム以外の人を自由に呼び入れてよいことにはなりません。管内の感染状況によっては、他校の児童や保護者と混じることを避ける必要が生じるため、直前になって会場を使用できなくなる可能性があることを理解しなければなりません。

### ◆大会参加の前に◆

- (1) 開催要項に記載してある「大会参加募集にかかわる注意事項」のとおり、大会参加を認めない場合があることをあらかじめご了承ください。
- (2) 選手、保護者、指導者は、日頃の感染予防を継続するとともに、大会2週間前からは特に健康状態に留意し、体調管理に努めてください。
- (3) 育成会は、自チームの選手、応援保護者、指導者に、「感染防止チェックリスト(大会参加承諾書)」をそれぞれ配付し、大会参加の注意事項を確認してチーム内に周知する。
- (4) 育成会は、大会参加者が40名以下になるように調整し、「大会参加者名簿」を作成しておく。

※上記（３）（４）ともに、HPからダウンロードして活用してください。

※大会参加者名簿とは、その日に参加した自チームの選手、指導者、保護者の名前が一覧に記載されたものであり、万が一、感染が起きた場合に備えて作成しておくものです。もし、学校開放事業として施設を借りている場合や、学校以外の施設を借りている場合は、別途、教育委員会の定める書式にて施設利用者名簿の提出が求められることがあります。

## ◆大会当日の朝◆

- （１）選手、応援保護者、指導者は、あらかじめチームで配られた「感染防止チェックリスト」に基づき、健康状態をチェックする。育成会は、入館する前にそれらをすべてとりまとめておく。  
※万が一、遅れて入館する者がいる場合は、その旨を会場責任者が分かるようにしておく。
- （２）各チームで作成した「大会参加者名簿」と、当日の参加者に相違がないことを確認する。  
（当日になって参加者の変更があった場合は手書き修正でかまわない。）  
※上記の（１）（２）は、A４のクリアファイルに入れて、入館時に会場責任者（理事）に提出する。
- （３）入館する際は、マスク着用、手指消毒、人数確認を行い、チームでまとまって入館する。
- （４）応援保護者と指導者は、必ずチームのIDカードを着用する。
- （５）会場校となるチームは、本協会から支給したハンドソープ、ペーパータオル、消毒用アルコール（手指用、施設・備品用）、拭き取り用タオル等を要所に設置しておく。
- （６）入館する際は、開場時刻または入場時刻を守り、試合を控えた選手の入場を優先させる。  
※２試合目以降の場合は、前の試合のチームがすべて退館しないと入館できないので、その場合は退館するチームを優先させてください。
- （７）入館時は混み合うことが予想されますので、各チームで用意した手指消毒液を活用するなどして、時間短縮や混雑緩和にご協力ください。

## ◆試合中の注意事項◆

- （１）試合の前後やクォーター間などに、こまめな手洗いや消毒を行う。  
※チームで用意した手指消毒液をベンチ内に置いて、適宜活用してください。
- （２）保護者・指導者は、試合中にマスク着用をする。
- （３）選手は、試合前の練習が始まったらマスクを外して、不必要な会話は控える。また、ベンチでは、可能な限り隣同士の間隔を空け、応援するときには大声を出さないようにする。  
※試合に出ない選手は、基本的にはベンチ内でマスクを着用する。ただし、熱中症予防の観点から、選手の状況を見ながら適切に判断・対応してください。
- （４）入場時の挨拶や指導者への挨拶などは、団員が大勢集まって行わないようにする。
- （５）試合前の円陣や声出しは控える。
- （６）試合前後の選手同士の握手、試合中のハイタッチや至近距離での声かけは行わない。
- （７）保護者の応援席では、一定の距離を保って観戦し、大声での応援は控える。
- （８）選手同士で、ナンバリングやタオル、ドリンクボトル等を共用しない。
- （９）試合直前、直後のミーティングは時間をかけず、適切な距離をとって行う。



## ◆試合後の注意事項◆

- (1) 試合後、審判や相手チーム、TO への挨拶は行わずに、速やかにベンチを空ける。
- (2) 選手は着替えやクールダウンを速やかに行い、荷物をまとめて退館できるようにする。  
※控室を確保できないので、選手の着替え等は育成会の協力のもと工夫して行ってください。
- (3) 各チームの保護者が数名だけ残って、ベンチや観客席、TO 席、備品などの消毒を行う。  
※応援保護者は、選手よりも先に退館するようにしてください。(選手は着替え等で遅れるため。)

## ◆会場使用の注意事項◆

- (1) 会場内は換気扇を回したり窓を開けたりして、常に換気を行う。
- (2) ベンチまたは応援席に、体育用「マット」を使用しない。(消毒作業が困難なため)  
※パイプ椅子等の学校備品を使用した場合は、使用後の消毒が必要です。  
※ベンチエリアを広げる場合は、エンドライン側に長く取るようにしてください。
- (3) 施設内での飲食は控える。(水分補給を除く。)
- (4) 湯茶・お菓子等の用意は、お互いに控える。
- (5) 選手の控室は用意しない。(教室や特別教室など、体育館以外の場所は借用しない。)
- (6) 荷物や靴の置き場、着替え場所、トイレなどで、選手・保護者が密集しないように配慮する。
- (7) 各会場に用意した消毒アルコール(手指用、施設・備品用)を適宜使ってください。  
※消毒アルコールを拭き取るための布やペーパータオル、ハンドソープも本協会では用意しています。
- (8) そのほか、会場使用のきまりについては、会場チームの指示に従ってください。



## ◆審判やTOについて◆

- (1) 審判は笛の代わりに、電子ホイッスルを使用してもよい。
- (2) コーチングと審判を兼ねる場合は、タイムアウトの請求は認めるが、審判をしながら指導することは控える。(タイムアウト時やクォーター間で指導する場合は、ベンチエリアで行うこと。)
- (3) TOやモップは、試合をする当該チームで分担して行う。(各ブロックで相談してください。)
- (4) TO用具などはこまめに消毒を行う。また、使用する筆記用具は各自で用意し、共用は避ける。
- (5) ボールの消毒をこまめに行う。消毒液をボールに直接かけずに、乾いた布に消毒液をかけて軽く拭くようにしてください。(消毒済みのボールと交換してもよい。)

## ◆その他◆

- (1) 選手の健康状態や指導者・保護者の感染状況(濃厚接触有りも含む)、会場となる学校長の意向によっては、当日になってからの試合中止もあり得ることを了承してください。
- (2) 大会参加人数が1チーム40名以内であっても、6年生の保護者を優先させるなど各チームで極力人数を少なくするための工夫を図ってください。
- (3) 後日、大会に参加した選手、保護者、指導者に感染または濃厚接触が明らかとなった場合は、速やかに総務委員長(田村)に報告してください。
- (4) 会場責任者(理事)は、各会場で提出された「**感染防止チェックリスト(大会参加承諾書)**」と「**大会参加者名簿**」を整理し、大会終了後1ヶ月間は大切に保管してください。  
※後日、感染状況が見られた場合は、関係機関に保管している名簿を提出することになります。